



町制施行60周年記念事業

第24回 全国さくら サミット inしばた

さくらを「魅せる・活かす・伝える」

平成28年

4/15(金) 9:00~
(開場8:30)

入場無料

会場

ホテル原田
inさくら「桜の間」

お問合せ先

柴田町都市建設課
TEL:0224-55-2121

講演・落語

桂 春蝶 (落語家)

サミット全体会議

「さくら」によるまちづくりを推進する自治体が一堂に会して、共通の課題について討議し、加盟自治体の連携促進を図るため開催する「全国さくらサミット」は、今回で24回目を迎えます。

日本の代表的な花・さくらを絆に結ばれた加盟自治体の各地では、毎春素晴らしい景色に彩られます。

今回のサミットでは、さくらや自然風景の魅力を最大限に引き出し、後世に守り伝えていくための工夫について意見交換を行います。

全国各地のさくらをお楽しみいただける「さくらサミット」に、ぜひご来場ください。

イベント

全国さくらサミット加盟自治体

ポスター・
パンフレット・写真展

4/14(木)・15(金)



第24回

全国

さくらサミット

inしばた



講師

桂 春蝶

(かつら・しゅんちょう)

落語家

1975年生まれ。実父である二代目桂春蝶の死をきっかけに落語家になることを決意。94年三代目 桂春團治に入門。故 桂春蝶三回忌追善興行にて初舞台を踏む。2011年には東京に拠点を移し活動の幅を広げる。近年「桂春蝶の落語で伝えたい想い。」をシリーズ化し「明日ある君へ〜知覧特攻物語〜」「約束の海〜エルトウルル号物語」など新作落語を次々と発表。また、ピアニスト西村由紀江さんとの完全コラボレーションによる落語も話題となる。15年2月芸能生活20周年記念特別公演として開催した上方落語家初となるフェスティバルホールでの独演会は、2700枚のチケットも完売するなど成功を納めた。16年2月には、文豪・谷崎潤一郎の3人の妻を巡る私生活と仕事の謎に迫った芝居「天空の恋〜谷崎と猫と三人の女〜」で谷崎潤一郎役を演じるなど、落語のみならず活動の場をひろげている。

サミット全体会議
コーディネーター

篠田 伸夫

(しのだ・のぶお)

元全国町村議会議長会事務総長

1943年鳥取県生まれ。67年京都大学卒業後、自治省入省。青森県地方課長、出雲市助役、消防庁救急救助室長を経て、88年に岐阜県総務部長兼博覧会推進局長として「ぎふ中部未来博覧会」を成功に導く。その後、自治省振興課長、東京都総合計画部長、岐阜県副知事、消防庁次長、救急振興財団副理事長、全国町村議会議長会事務総長などを歴任。現在、全国仮設安全事業協同組合専務理事、NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク理事長。「第10回さくらサミットin北区」より、コーディネーターを務めている。



アドバイザー

神谷 由紀子

(かみや・ゆきこ)

NPO法人みどりのゆび理事兼事務局長／日本フットパス協会理事

上智大学卒業後、1992年、居住する町田市北部に残る多摩丘陵を保全するフットパス活動を開始。97年「鶴川地域まちづくり市民の会」を結成、代表を務める。以来町田市のまちづくりに参画し、2002年には、NPO法人「みどりのゆび」として東京都より認証を受ける。早くからフットパス振興のための全国組織の必要性を説き、「日本フットパス協会」設立においても発起人会事務局長を務めた。以後、協会理事を務める。主な著書に『フットパスによるまちづくり地域の小径を楽しみながら歩く』（水曜社）など。

イベント

全国さくらサミット加盟自治体

ポスター・
パンフレット・写真展

4/14(木)・15(金)

プログラム

08:30	開 場
09:00	オープニングセレモニー (合唱「花は咲く」 つきのき女声コーラス)
09:10	開会あいさつ
09:15	基調講演／桂 春蝶(落語家)
10:00	事例発表／神谷 由紀子(日本フットパス協会理事)
10:15	休 憩
10:20	全体会議
12:45	大会共同宣言採択・次期開催地発表及びサミット旗引継ぎ
13:00	閉 会

全国さくらサミット加盟自治体(29団体:平成28年2月現在)

北海道新ひだか町／宮城県白石市／宮城県七ヶ宿町／宮城県大河原町／秋田県仙北市／福島県富岡町／茨城県日立市／群馬県前橋市／埼玉県北本市／埼玉県幸手市／東京都豊島区／東京都北区／新潟県新発田市／新潟県五泉市／長野県伊那市／岐阜県高山市／岐阜県各務原市／岐阜県本巣市／愛知県犬山市／愛知県東浦町／奈良県吉野町／島根県益田市／島根県雲南市／岡山県津山市／福岡県八女市／長崎県大村市／熊本県水上村／宮崎県日南市／宮城県柴田町